

科目ナンバリング		P-PUB01 8M017 LJ90									
授業科目名 <英訳>		知的財産経営学 基礎 Intellectual Property Management in Medical Science				担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 特定教授 早乙女 周子 非常勤講師 藤井 淳 非常勤講師 田中 順也			
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2020・ 前期不定	曜時限	火 6	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
<b>【授業の概要・目的】</b>											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフサイエンス分野の産学連携活動のニーズや事例、留意点を学習する。</li> <li>・研究成果を知的財産として保護するために、必要な特許制度の基礎的な知識を学習する。</li> <li>・実験ノートを書き方やマテリアルの入手・提供、共同研究について知的財産の観点からの留意点を学習する。</li> <li>・発明概要説明書作成の実習を通じて、研究成果を広く保護するためにはどのように発明を記載すべきかを学習する。</li> <li>・講義形式を主とし、実習や小グループによる演習も通じて理解を深める。</li> </ul>											
<b>【到達目標】</b>											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自の研究生生活において、他人の権利の侵害行為の回避、自身の研究成果の権利確保と活用に関して、自己の判断で問題点を整理し、専門家の助言を適時に得ながら円滑に進めていくことのできる能力が取得できる。</li> <li>・自らの発明を着実に知的財産として確保できるようになる。</li> <li>・特許の企業へのライセンスや共同研究契約締結を容易に進められるようになる。</li> <li>・研究マテリアルの入手や提供がスムーズに行えるようになる。</li> </ul>											
<b>【授業計画と内容】</b>											
第1回 4月14日イントロダクション（早乙女） 講義の内容、ねらいの確認 第2回 4月21日知的財産とは（藤井） 知的財産権・特許制度の概要、特許戦略の基本、職務発明の基礎知識 第3回 4月28日特許の実務ポイント（藤井） 発明と発見、作用機序の取扱い、医療関連発明、実験データの取扱い 第4回 5月12日特許明細書の基礎（田中） 特許明細書の構成、内容 第5回 5月19日先行技術調査の手法（早乙女） 特許出願の検索方法 第6回 5月26日外国特許戦略（藤井） 外国出願の方法・コスト、出願国の決め方 第7回 6月2日先行技術調査課題の解説、他者の権利侵害回避、試験研究の例外について（早乙女） 第8回 6月9日MTAについて（早乙女） 研究マテリアルの価値、入手、提供、管理システム 第9回 6月16日共同研究（早乙女） 共同研究契約のポイント、各種研究関連契約の基礎 第10回 6月23日実験ノート（早乙女） 実験ノートの扱い、研究発表と特許出願、 第11回 6月30日 大学の知の権利化ケース研究【1】（早乙女） 医学発明の例を用いて、小グループで発明概要書を作成 第12回 7月7日 ライフサイエンス特許に関するトピックスI（早乙女） 第13回 7月14日 ライフサイエンス特許に関するトピックスII（早乙女） 第14回 7月21日大学の知の権利化ケース研究【2】（田中） グループ発表、解説 第15回 7月28日技術移転（早乙女） 技術移転、特許のライセンス、TLOの機能、利益相反											
知的財産経営学 基礎(2)へ続く↓↓↓											

知的財産経営学 基礎(2)

**[履修要件]**

知財選択・MPH選択

**[成績評価の方法・観点]**

平常点（出席を含む：配分 40%）、発表とレポート（配分 60%）により、総合的に評価する。

**[教科書]**

特に無し。必要な資料は講義にて配布する。

**[参考書等]**

（参考書）

隅蔵 康一 『これからの生命化学研究者のためのバイオ特許入門講座』（羊土社）ISBN:4897063590  
廣瀬 隆行 『企業人・大学人のための知的財産権入門 一特許権を中心に一』（東京化学同人）  
ISBN:4807907565

**[授業外学修（予習・復習）等]**

推奨テキストにより、適宜予習復習すること。

（その他（オフィスアワー等））

- ・ 知的財産について興味がある学生ならどなたでも受講できます。
- ・ 積極的な質問、討議を歓迎します。

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。